

令和
4
年度

よくわかる公共事業

一級河川 桃ノ木川 堤防強化事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策1：緊急水害アクション（3か年緊急レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：前橋市三俣町ほか
- 河川名：一級河川 桃ノ木川
- 事業内容：堤防浸透対策工 延長 1,390m
- 全体事業費：約1億円
- 事業期間：令和元年度～令和2年度（2年間）
- 計画規模：出水時における堤防機能の確保

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため

堤防の弱点を改善して堤防を強化しました

地
元
の
声

・川があふれたり、堤防が壊れてしまわないか心配。（地域住民）

成果を示す項目	実施前	実施後
洪水時に水位が高い状態が続いた時*の堤防の安全性	△：決壊の恐れあり	○：安全

*記録が残る過去の降雨から、最も堤防に河川水が浸透する条件を想定

実施前

◆河川水位が高い状況が続くと、堤防内に河川水が浸透し、漏水をきっかけに決壊する恐れがありました。

事業前の状況

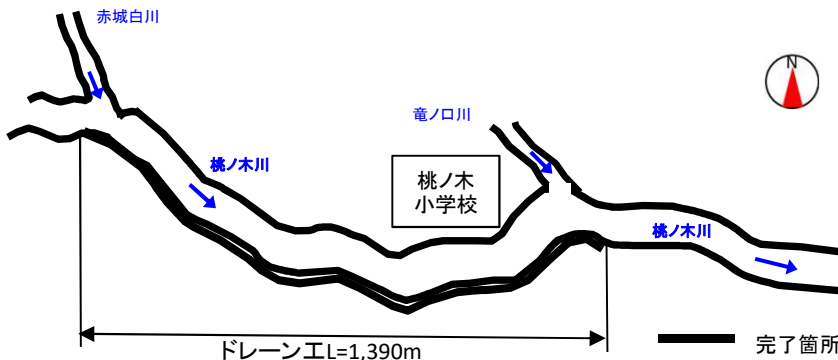


実施後

◆堤防に浸透した水を速やかに排水する構造にし、堤防が強化されました。



事業の進捗状況（R2年度完了）



今、何をしているか

堤防内に浸透した水を速やかに排水するドレーン工が完成しました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了